

MIDI CAPTAINアップデート手順

ここではMIDI CAPTAINのアップデートの手順を説明します。PAINT AUDIO社はMIDI CAPTAINの新機能の追加、修正パッチ等のファームウェアデータを随時開発を進めています。新機能のアップデートに関しまして任意ですので不要であればアップデートを行う必要がございませんが修正パッチは随時アップデートをおすすめ致します。

【重要】アップルシリコンのmacをご使用すると稀にフリーズのが発生する場合がございます。これはハードウェア内部の設計が原因のため、メーカー側が今後のアップデートで改善する方向で進めております。発生した場合は本体とパソコンを再起動やり直して頂ければ問題ありません。**可能であればIntelCPU搭載の旧macもしくはWindowsパソコンでアップデートを進めて下さい。**

まずは下記リンクからファームウェアデータをダウンロードしてください。

最新ファームウェアデータ

アップデート内容:JAMUPモードからKPPモードに変更、SUPER MODEが新たに追加。

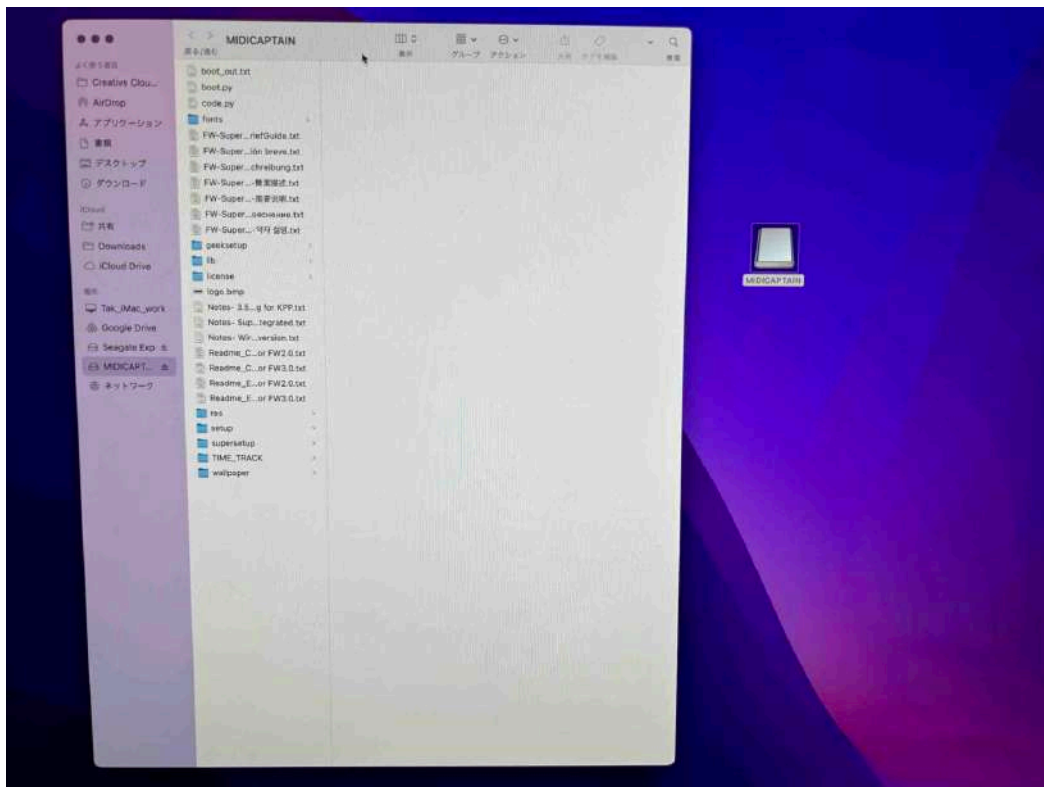
- ・付属のUSBケーブルを使用してmacもしくはWindowsパソコンを接続してください。
- ・接続しましたら「1ボタン」を押したまま電源を入れるとUSBセットアップモードに入ります。



・USBセットアップモードに入るとデスクトップ上にMIDI CAPTAINのアイコンが表示されますのでそちらを開いてご確認ください。

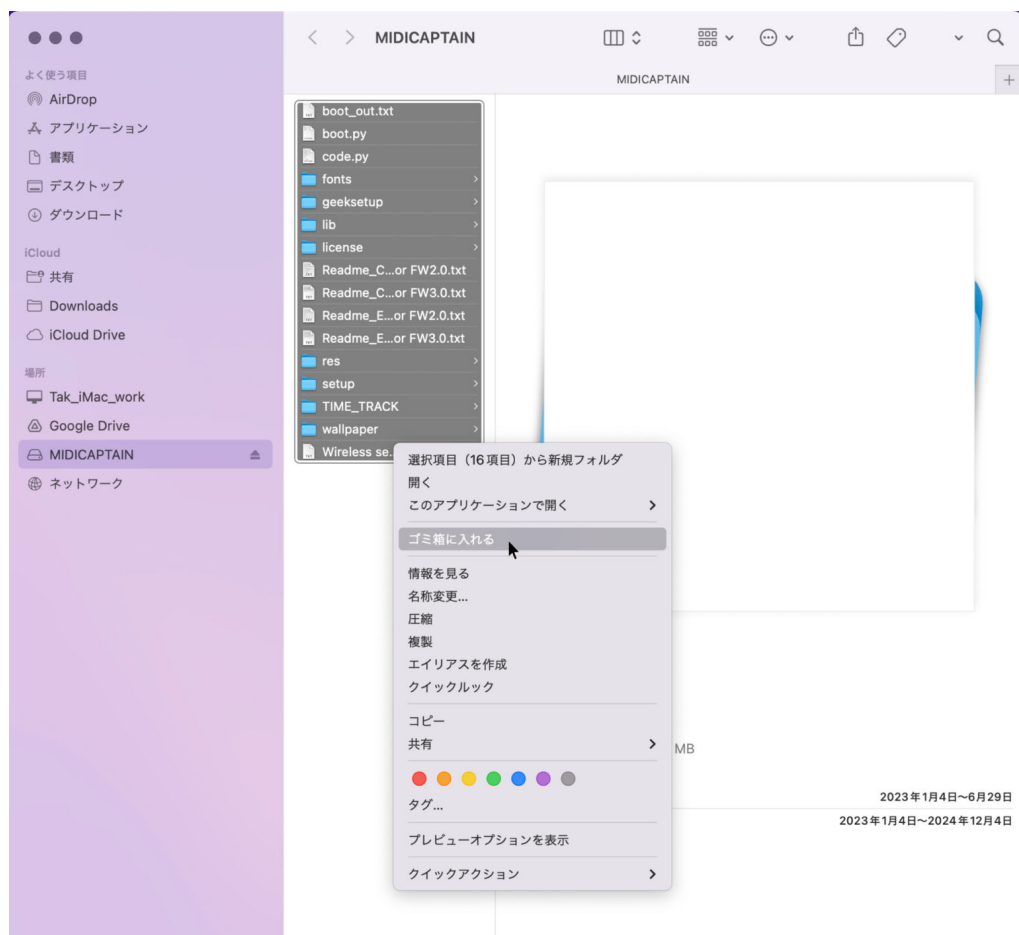
※MIDI CAPTAINのアイコンの中の既存のデータは必ずバックアップを取ってください。

万が一、失敗した場合にバックアップデータを入れ直せば元に戻せます。

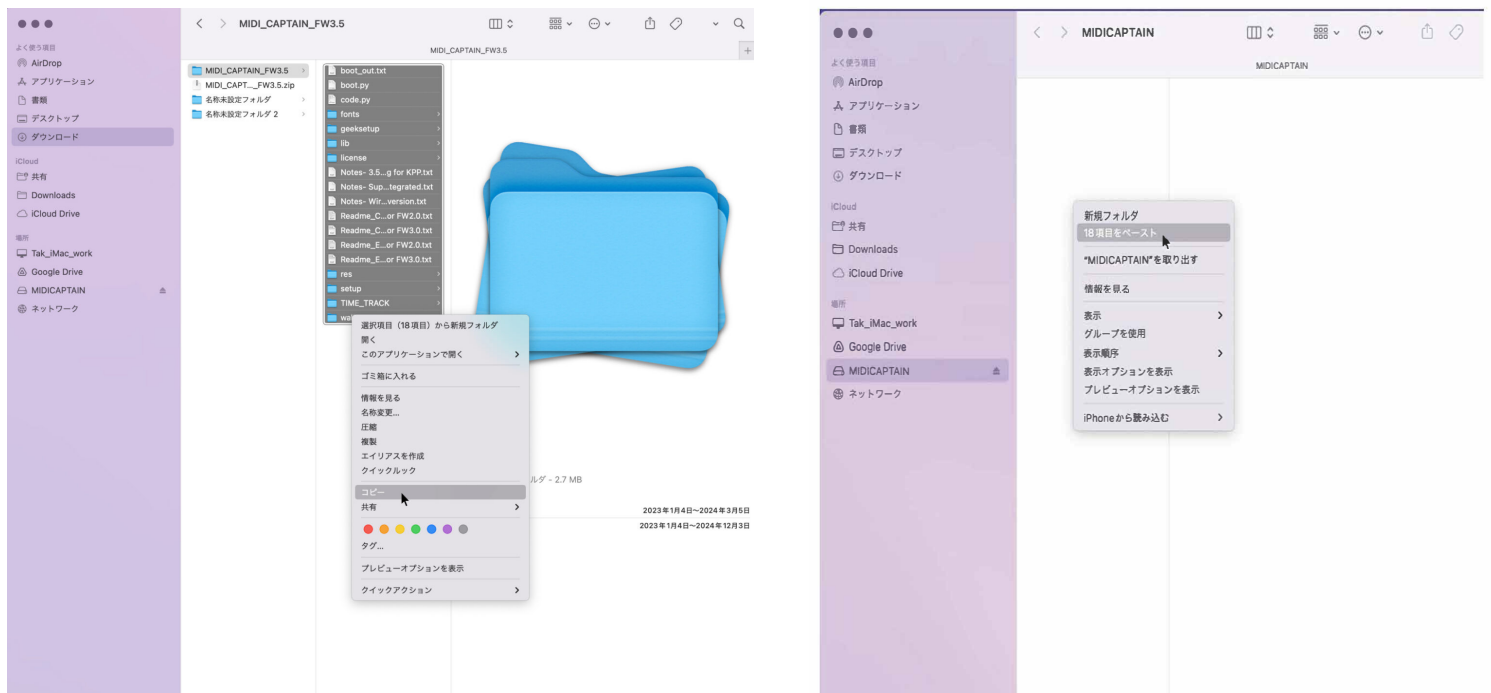


・MIDI CAPTAINのアイコンを開いたらその中のデータを全てゴミ箱に入れ、ゴミ箱アイコンを右クリックして「ゴミ箱を空にする」をクリックして完全に削除してください。↓

※ゴミ箱の中も確認して必ず空の状態にしてください。アップデート中にエラーが生じる原因となります。



・ゴミ箱の中を完全に削除しましたら最初にダウンロードしたファームウェアデータを解凍してデータを全て選択した状態で右クリックしてコピーを選択してください。↓



そしてマウスカーソルを空のMIDI CAPTAINに移動して右クリックでメニューバーを出し「ペースト」をしてください。※ドラッグ&ドロップによるデータ転送はエラーが生じることがありますので上記の手順で必ず行ってください。

※データコピー中に止まってまたコピー再開する現象が起きたり、コピーが終わったのにまだコピーが進行してる様な現象が起こることが希にありますがこれはハードウェアの仕様上、アップデート中に起こる現象ですのでそのまま待って頂いて問題ありませんのでご安心ください。

※M1 mac以降のmac製品をご使用の場合、一括でコピーペーストを行うとお時間がかかる上にフリーズが発生する場合がございます。お手数ですが数回に分けてコピーペーストを行うことをおすすめ致します。Intel macまたWindowsに関しましては一括でのコピーペーストが可です。

15 分以上経ってフォルダに全てデータが転送されたことが確認できましたらウィンドウを閉じてパソコンをシャットダウンしてから USB ケーブルを抜いてください。以上の手順が最も正常にアップデートが完了できます。

アップデート後の電源の立ち上げ方

・スイッチ「2」を押したまま電源を入れるとGEEK MODEが起動。

・Aボタン、Bボタンを押したまま電源を入れるとNORMAL MODEが起動。

・Cボタンを押したまま電源を入れるとSUPER MODEが起動。

アップデートするとMIDI CAPTAINのデータの中に

SUPER MODE日本語マニュアルが入っておりますのでパソコンからご確認ください。

【注意】

※プリセットモード「1」がJAMPからKPP(KEMPER)に変更されますのでご注意ください。

もしJAMPをまた使用する予定がある場合は必ずバックアップデータを残してください。

バックアップデータを再度コピーして移すとダウングレードが可能です。